

お知らせ

第9回透析運動療法研究会

会期: 2019年2月10日(日)

会場: 名古屋国際会議場(愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1-F)

大会長: 森山善文〔(医) 偕行会名古屋共立病院ウェルネスセンター〕

テーマ: 透析運動療法の普及と実践

プログラム: シンポジウム「透析運動療法の処方」「透析運動療法の実践と継続」、教育講演「運動と栄養で改善する透析患者の予後」「栄養の視点からみた透析患者のフレイル対策」、CEPA ジョイントセッション「透析運動療法における健康運動指導士の役割—安全で効果的な運動療法のすゝめ方—」、実習「身体機能評価の実践」「日常的に行う OFF HD exercise の実践」「透析中に行う ON HD exercise の実践」ほか

問い合わせ先:

・大会事務局

名古屋共立病院総務部

〒454-0933 愛知県名古屋市市中川区法華1-172

TEL 052-353-9123 **FAX** 052-353-9105

mail office@exercise2019.jp

・運営事務局

ちたクリエイティブ(株)

〒456-0058 愛知県名古屋市熱田区六番1-11-19 1階

TEL 052-265-9997 **FAX** 052-308-5229

mail support@exercise2019.jp

URL <http://www.exercise2019.jp>

第11回植込みデバイス関連冬季大会

会期: 2019年2月14日(木)~16日(土)

会場: 品川プリンスホテル(東京都港区高輪4-10-30)

会長: 庭野慎一(北里大学医学部循環器内科学)

テーマ: デバイスと生きる輝く人生

参加費: 【医師】15,000円, 【メディカルプロフェッショナル(看護師・臨床工学技士・臨床検査技師・企業)】8000円, 【学部学生・卒後2年までの研修医・専門学校生(大学院生を除く)】無料

〔学部学生・専門学校生は学生証, 研修医は所属施設長の証明書(書式自由)を持参のこと〕

問い合わせ先:

(一社)日本不整脈心電学会事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-24

KYONI BLDG 4階

TEL 03-6261-7351 **FAX** 03-6261-7350

mail office@jhers.or.jp

URL <http://new.jhers.or.jp/device/>

日本医工学治療学会第35回学術大会

会期: 2019年2月22日(金)~24日(日)

会場: 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター(東京都千代田区神田駿河台4-6)

大会長: 金子岩和(東京女子医科大学臨床工学部)

テーマ: 次世代へつなぐ医工学治療

プログラム: 大会記念講演「医工学治療の生い立ちから未来へ」、教育講演「ナビゲーション透析の可能性」「救急・集中治療における血液浄化法の現状と未来」、特別講演「臨床工学技士養成の現状と今後の方向性—臨床経験と教育経験をもとに—」「植込型補助人工心臓治療と在宅療養」「腹膜透析の進歩と今後の展開」「もののインターネット化(Iot)で実現する次世代手術室 SCOT」「サイボーグ時代の人生論。分身ロボットが作る未来」、シンポジウム「再生(バイオ)医療 臨床応用への展開」「医工連携: 失敗をどう成功に導いたか?」「透析治療における透析膜材質の評価」「HDF療法 本邦における現状と展望 2019」「補助循環中の凝固管理」「ダビンチロボット手術の最前線」「Vascular Accessに関するデバイスの進歩」「ハイフローセラピー(HFNC)の現状, そしてこれから……」, ワークショップ「次世代に向けた腹膜透析」「体組成分析装置を用いた透析患者の管理法」「補助循環のコツと落とし穴」, メンテナンス技術分科会「透析液清浄化と災害対策」, 集中治療分科会「集中治療における次世代へつなぐ医工学治療」, よくわかる講座「エコーガイド下穿刺とVA管理の実際」「小児急性血液浄化療法の実際」「透析運動療法の実際」「V-A ECMOの実際」「V-V ECMOの実際」「人工呼吸器管理中の呼吸リハビリテーションの実際」「LVADの実際」

お知らせ

問い合わせ先：

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

東京女子医科大学臨床工学部内

TEL 03-3353-8111 **FAX** 03-5269-7458

mail contact@jste35.jp

URL http://www.jste35.jp

問い合わせは、平日の 10:00~17:00

(12:00~13:00 は除く)

平成 30 年度 在宅人工呼吸器に関する講習会

会場・日程・定員：

- ・東京会場：大田区産業プラザ PiO (東京都大田区南蒲田 1-20-20), 2019 年 2 月 26 日 (火), 200 名
- ・大阪会場：大阪国際会議場 (大阪府大阪市北区中之島 5-3-51), 2019 年 3 月 12 日 (火), 200 名

受講料：10,000 円

受講対象者：在宅医療機器を取り扱う医師，保健師，看護師，准看護師，臨床検査技師，臨床工学技士，理学療法士，作業療法士など

プログラム：

講義Ⅰ「在宅人工呼吸療法 (HMV) の医学的側面」

- ・在宅人工呼吸—わが国の現状と呼吸器疾患に対する在宅人工呼吸をどう考えるか—
- ・呼吸器疾患，その他の HMV，特に非侵襲的人工換気法について
- ・小児の HMV

講義Ⅱ「HMV 療養者の支援の実践」

- ・ALS 患者に対する在宅人工呼吸療法
- ・HMV 療養者の立場から
- ・HMV 療養者への訪問看護—生命・生活を支える視点とリスク管理—

その他，ハンズオン (実習)，講師陣との Q & A タイム

申し込み方法：詳細はホームページを参照

取得可能単位：3 学会合同呼吸療法認定士認定更新用講習会および認定講習会の受講申込要件のポイント 25 点，MDIC 認定更新ポイント 10 点

問い合わせ先：

(公財) 医療機器センター医療研修部

「在宅人工呼吸器に関する講習会」係

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-34

本郷 MK ビル 2 階

TEL 03-3813-8157 **FAX** 03-3813-8733

URL https://www.jaame.or.jp/koushuu/iryo/ir_zai.html

平成 31 (2019) 年度 透析療法従事職員研修

主催：(公財) 日本腎臓財団

後援：厚生労働省 (予定)

対象者：透析療法または CKD (慢性腎臓病) 診療に携わる医師・看護師 (准看護師を含む)・臨床工学技士・臨床検査技師・衛生検査技師・管理栄養士・栄養士・薬剤師

講義会期：2019 年 7 月 20 日 (土), 21 日 (日)

会場：大宮ソニックシティ大ホール (埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5) ほか

実習：講義終了後，2019 年 12 月末日までに全国約 180 の実習指定施設において所定のカリキュラムを行います

実習対象者：医師・看護師 (准看護師を含む)・臨床工学技士

受講費用：①講義のみ 22,000 円 (税込み)，②講義 + 実習：22,000 円 (税込み) + 実習料，③講義 + 実習 + 見学実習：22,000 円 (税込み) + 見学実習料

・③は，実習生が実習指定施設 (実施要領に記載) に所属している場合

・②③の実習料，見学実習料は，講義受講後，実習または見学実習の際に，各実習指定施設へ直接お支払いいただきます

修了証書：講義と実習 (または見学実習) を修了した実習者には，修了証書を発行します

申し込み方法：2019 年 3 月 1 日付 (予定) で，おもな透析医療施設長宛てに発送する「実施要領」を参照のうえ，研修申込書にて下記 URL からお申し込みください (アップロードは 2019 年 3 月上旬予定)

申し込み締め切り：2019 年 5 月 7 日 (火)

問い合わせ先：

(公財) 日本腎臓財団研修担当

〒112-0004 東京都文京区後楽 2-1-11

TEL 03-3815-2989 **FAX** 03-3815-4988

URL http://www.jinzouzaidan.or.jp/

お知らせ

第25回 第1種 ME 技術実力検定試験および 講習会

講習会の目的：第25回より新しくなる試験制度（現場の課題を解決に導く能力を検定するための出題形式に変更）についての説明を行います

講習会実施日時・定員・会場：

- ・東京会場：2019年4月7日(日)13:00～15:00, 定員200名, 帝京平成大学池袋キャンパス（東京都豊島区東池袋2-51-4）
- ・大阪会場：2019年4月7日(日)13:00～15:00, 定員150名, 新梅田研修センター（大阪府大阪市福島区福島6-22-20）
- ・札幌会場：2019年4月14日(日)13:00～15:00, 定員50名, 札幌医学技術福祉歯科専門学校（北海道札幌市中央区南5条西11-1289-5）
- ・名古屋会場：調整中（定員50名）
- ・福岡会場：2019年4月21日(日)13:00～15:00, 定員50名, 福岡県中小企業振興センター（福岡県福岡市博多区吉塚本町9-15）

講習会（新試験制度の説明会）の内容：試験方式の変更に関する趣旨説明, 問題形式の変更点, 例題の説明, 科目合格制どの廃止について, 質疑応答

講習会受講対象者：第1種 ME 技術実力検定試験の受験資格の有無にかかわらず, 誰でも受講可能。特に次のような方にお薦めです。①病院など医療機関で ME 機器の使用や保守・安全管理を担当されている方, ②会社などで ME 機器の研究・開発, 製造, 販売, 保守を担当されている方, ③学生などで ME 機器の保守・安全について関心のある方

講習会受講料：本年度は無料で実施しますが, 各会場とも定員に達し次第, 申し込み締め切り

検定試験実施日時：2019年6月23日(日)9:30～17:00

試験会場（予定）：札幌会場/札幌医学技術福祉歯科専門学校, 東京会場/帝京平成大学池袋キャンパス, 名古屋会場/調整中（実施しない場合もあり）, 大阪会場/新梅田研修センター, 福岡会場/福岡工業大学

受験資格：次のいずれかを満たしていれば, 実務経験の有無にかかわらず受験できます

- ①第2種 ME 技術実力検定試験合格者
- ②臨床工学技士免許所有者

*「第1種 ME 技術者」という呼称を使用するには検定試験に合格することと, 通算2年間の実務経験が必要です。「第1種 ME 技術者」には第1種 ME 技術実力検定試験合格認定証が与えられ, さらに申請により第1種 ME 技術者認定バッジが与えられます（初回認定者にさかのぼって適用）。また, 「第1種 ME 技術者」のうち, 臨床工学技士などの医療国家資格を有している方は, 申請により「臨床 ME 専門認定士」の認定が受けられます

試験方法：筆記試験（論述を含む）

受験料：初回受験者20,000円, 科目合格者および再受験者12,000円

申し込みおよび資料請求方法：講習会資料は2019年4月1日(月)以降に返信封筒を同封し, 「第1種 ME 試験資料希望」と明記のうえ, 以下事務局宛に郵送してください

問い合わせ先：

〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-4
津久井21ビル3階 ME 技術教育委員会内
ME 技術実力検定試験事務局

TEL 03-3813-5521 **FAX** 03-3813-5521

mail jimu@megijutu.jp

URL <http://megijutu.jp>

広告索引

小野薬品(株).....表2, 前付け
ニプロ(株).....表3
日機装(株).....表4
(株)トップ.....前付け
扶桑薬品工業(株).....前付け

(株)メッツ.....後付け
アルカディア・システムズ(株).....後付け
大正医科器械(株).....後付け
(株)小池メディカル.....後付け

* 広告については学研メディカル秀潤社ソリューション営業室までお問い合わせください(TEL: 03-6431-1239)